

# 議会だより

発行：岸和田市議会 編集：「議会だより」編集委員会 TEL 423-9665  
(市議会ウェブサイト <https://www.city.kishiwada.osaka.jp/site/gikai/>)



議会のIT化に向けて、第4回定例会よりタブレット端末を導入しました

## 将来ビジョン・岸和田基本構想を可決

笑顔にあふれ、誰もが幸せを感じる

都市の実現に向けて

第4回定例会では、令和5年度からの12年間のまちづくりの指針となる将来ビジョン・岸和田基本構想制定のほか、条例の改正や補正予算などの23件の議案を審議しました。  
このほか、一般質問では19人の議員が市の重要課題に対して見解をただしました。

### 定例会の概要

会期 12月6日～19日の14日間  
本会議1日目(12月6日)  
監査結果、専決処分各報告

専決処分の承認を求める議案の上程、採決  
条例の一部改正や補正予算などの議案の上程、各常任委員会へ付託  
一般質問  
本会議2・3日目(12月7・8日)

一般質問  
文教民生・事業・総務常任委員会(12月12日～14日)  
付託議案の審査  
庁舎建設特別委員会(12月15日)

特定事件の調査  
予算常任委員会(12月16日)  
付託議案の審査  
本会議4日目(12月19日)  
各常任委員長から付託議案の審査結果報告、採決  
議会の個人情報保護に関する条例案の上程、採決  
議会運営委員会による閉会中の継続調査の申し出

常任委員会、特別委員会の様子は、録画中継のページでご覧いただけます。



### 各委員会における審査の状況

#### ◆文教民生常任委員会

12月12日の委員会では、市立東光幼稚園を3月末で閉園とするための議案や、そこに幼保連携型認定こども園を新たに設置する民間事業者を除却が必要な既存の建物などを無償譲渡するための議案を審査し、賛成多数で原案を可決しました。

#### ◆事業常任委員会

13日の委員会では、大阪府都市競艇企業団の名称を、大阪府都市ボートレース企業団に変更するにあたり、他の構成市と協議を行うための議案などを審査し、満場一致で原案を可決しました。

#### ◆総務常任委員会

14日の委員会では、職員の定年を延長するなどの議案や産業高校生徒用のタブレット端末購入のための議案などを審査し、満場一致

で原案を可決しました。  
また、将来ビジョン・岸和田基本構想を制定する議案や、法改正に伴い個人情報保護に関する規定を整備するための議案については、賛成多数で原案を可決しました。

#### ◆庁舎建設特別委員会

15日の委員会では、市民への中間報告説明会の実施報告や新庁舎整備基本計画改定素案の説明を受けまし

#### ◆予算常任委員会

16日の委員会では、使用済み紙おむつを保育所などで一括処分する際に必要となる保管庫を購入するための補正予算や、当初の予定を上回る利用があったキャッシュレス決済によるポイント還元事業費を増額するための補正予算などを審査し、満場一致で原案を可決しました。

#### 委員会の視察を行いました

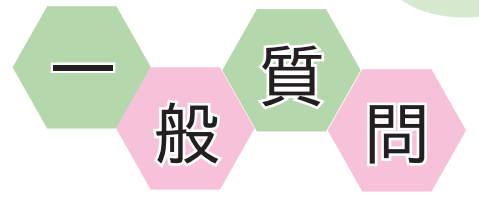
文教民生常任委員会(11月10・11日)  
三重県鈴鹿市「地域介護予防活動支援事業について」  
愛知県豊橋市「豊橋市まちなか図書館について」  
事業常任委員会(10月11・12日)  
茨城県日立市「交通まちづくり施策について」  
千葉県千葉市「競輪事業への民間活力導入について」  
総務常任委員会(10月24・25日)  
神奈川県鎌倉市「職員の長時間勤務削減による職場の環境改善について」  
神奈川県座間市「行政手続きのオンライン化について」

※視察概要と視察報告会の要点記録は委員会視察のページでご覧いただけます。



市政に関する

要旨



令和4年第4回定例会では、19人の議員が一般質問を行いました(発言順に掲載)。

一般質問の様子は、市議会ウェブサイト上の録画中継のページでご覧いただけます。



URL: https://www.city.kishiwada.osaka.jp/site/gikai/191rokuga.html

また、2月下旬以降、市議会ウェブサイトの「会議録の閲覧」のページでも詳細をご覧いただけます。

デジタルデバйд対策について

その他の質問 ○プログラミング教育 ○災害廃棄物の仮置場



米田 貴志 (公明党)

デジタルデバйд対策は、年齢や身体的な条件などによる情報通信技術の機会または活用における格差を是正するもので、自治体が進めるDX化において必要不可欠である。しかし、DX化推進のベースとなる本市情報化推進計画には、この対策が記載されていない。次期計画には明確に記載すべきである。そして、デジタルデバйдの解消に向けたスマホ教室では、障害者への対応ができていない。障害の状況に応じた人的及び機材的サポート体制の構築を要望する。また、開催の周知が不十分のため、町会や地区市民協議会などそれぞれの団体との懇談を通して、取り組む目的と意義を共有し、協力を求めることが必要である。



中井 良介 (日本共産党)

長引くコロナ禍により、市内事業者の経営は大きく悪化し、回復が遅れている。市は事業者への支援策について、倒産件数が少なく一定の効果があったと評価しているが、今後、事業者が融資の返済を求めるのが心配であり、さらなる支援策の検討を求める。また、事業者の回復の程度について市は緩やかな回復基調にあるとのことだが、それは日本経済全体の話であり、市内の事業者の実態や要望をよく把握して施策を展開することが必要と考える。現在は、コロナに加え、物価高や原材料の不足などが事業者に重くのしかかっているため、今後は、事業の継続や持続発展に施策の重点を置くべきである。

市内事業者の実態を踏まえた支援を

さらなるスポーツ環境の整備を



雪本 清浩 (次世代政策会議)

学校を卒業したり、企業や地域の所属クラブを辞めたりすると、スポーツから離れてしまうことが多く、スポーツをしたい人が生涯にわたってスポーツに親しむ環境が整っていない状況である。そのようななか、一人ひとりが自己の能力や興味、関心、ライフスタイルなどに応じて主体的にスポーツを行うことができる場として、地域に密着した総合型地域スポーツクラブが期待されている。スポーツは、全ての世代で心身が育まれる本当にいいものである。本市の優れた指導者の力を借りつつ、さまざまな市民のニーズに対応し、身近にスポーツを楽しめるよう、さらなる環境整備の向上に取り組むことを求める。

地域猫活動支援の拡充を



倉田 賢一郎 (大阪維新の会)

地域猫活動は、飼い主のいない猫への不妊去勢手術の活動(TNR活動)、ルールやマナーに基づく餌やり、排泄物の清掃など地域住民の理解と協力のもとで行われる取り組みである。本市は地域猫活動を行う市民団体に対し支援を行っているが、個人へは支援を行っていない。地域猫活動の普及促進のために、個人への支援拡充を要望する。また、その際の財源確保に、ガバメントクラウドファンディングを用いることで、地域猫活動に関心はあるがボランティアには参加できない人が寄付という行為で活動に参加できると考える。地域住民と猫が共存できる社会となるように、地域猫活動の推進を強く要望する。

市民プールの状況について

その他の質問 ○市民スポーツカーニバル



反甫 旭 (きしわだ未来)

【問】一部の学校では水泳授業を民間プールで実施しており、子どもたちにも非常に好評である。学校水泳授業の民間委託を進め、老朽化が著しい市民プールを再編していく必要があると思うが、現在の市民プールの状況はどうなっているか。  
【答】昨年、12カ所の市民プールのうち、老朽化が著しい山滝プールと城北プールを休止し、そこで行っていた学校水泳授業を民間温水プールで実施した。また、プール利用者数は、10年前と比べ約70%の減少で、施設の老朽化や少子化などの影響もあり減少し続けている。来年度以降も学校水泳授業の民間委託の状況に合わせ、市民プールの再編を図っていく予定である。

市民説明会の運用ルールをつくるべき



京西 且哲 (次世代政策会議)

本市では、市民生活に重要な影響を及ぼす計画などの策定時、意見公募(パブリックコメント)や公聴会で意見を求めることを条例で義務化し、その手続きなどを規則で定めている。意見を提出しようとする者は、住所、氏名を明らかにする必要があるが、市民説明会の実施は努力義務のため、参加者は住所や氏名を明らかにすることなく発言できる。庁舎建て替えに関する市民説明会においては、事業計画に直接関係のない質問や、市職員の個人的な情報の開示を求める発言もあった。開催趣旨に基づいた市職員の円滑で適正な公務執行と安全な労働環境を確保するため、市民説明会の運用ルールをつくることを求める。

学校給食の無償化について

その他の質問 ○学級編制におけるダブルカウント



岸田 厚 (日本共産党)

本市では3月までの半年間、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した小・中学校給食の無償化を実施している。4月以降は、給食費を値上げしたうえで徴収が再開されるが、物価高騰のなか、保護者にとっては大きな負担である。来年度以降も国が交付金を予算化すれば、それを活用して無償化を継続すべきである。加えて、義務教育は無償という観点から、学校給食を無償化するよう国や府に対し要望すべきである。また、全国でも多くの自治体が独自に学校給食の無償化に向け取り組んでおり、本市としても給食の無償化に向け、努力することを要望する。

がん相談支援センターの体制強化、患者への支援



南 加代子 (公明党)

市民病院には、がん患者の相談窓口として、がん相談支援センターが設置されている。近年では、がん医療の進歩により、がんが診断されても、治療を継続しながら社会生活を送る患者が増えていることから、センターでの就労支援など相談体制の強化が必要と考える。併せて、治療に伴う外見の変化へのケアも重要であり、医療用ウィッグや胸部補整具の費用助成を行うよう要望する。また、在宅療養に関して39歳以下のがん患者は介護保険適用外のため、身体介護や生活援助サービスに対する支援がない。患者やその家族の負担の軽減を図るため、若年者の在宅療養支援制度の構築を要望する。

# 市政に関する 一般質問

## きしわだ男女共同参画推進プランについて

その他の質問 ○未来に向けての教育「金融教育の重要性」

殿本 マリ子  
(誠和クラブ)



第4期きしわだ男女共同参画推進プランにおける取り組みのうち、地域活動やボランティアなどへの参画推進、女性管理職の積極的な登用推進、女性を含め多様な視点を取り入れた地域防災体制の構築は、これからの社会に不可欠である。今後も継続して取り組むよう要望する。

男女共同参画という女性の問題であると思われることが多いが、男性側からもその重要性を認識し、アプローチをする必要がある。

男女共同参画の推進には、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)が前提であるため、保育所や高齢者施設の充実など多方面から進めていくよう要望する。

## 新型コロナウイルス接種について

その他の質問 ○市民病院の現状と課題

宇野 真悟  
(無所属クラブ2)



現在の新型コロナウイルスの無料接種期限は、3月末までとなっている。国はコロナの位置付けを、2類からインフルエンザと同等の5類へ引き下げること検討しており、昨年11月に開催された国の財政制度等審議会は、コロナワクチン接種も、接種希望者が費用の一部を負担するよう見直しを図るべきと指摘している。

しかしコロナは、高齢者や基礎疾患がある人にとって重症化のリスクがある。ワクチン接種を有料化するのであれば、インフルエンザと同様に接種費用の一部補助を行うべきであるが、本市単独での実施は困難であるため、国に対する要望などしっかりと行うべきである。

## 幼稚園給食の実施について

その他の質問 ○感染症拡大が懸念される中、安定的な学校給食提供  
○教員不足への対応 など

堂本 啓祐  
(大阪維新の会)



【問】市立3幼稚園では、昨年6・7月に各月4回、4・5歳児クラスの希望者を対象に、デリバリー方式による幼稚園給食を試行した。試行後の保護者へのアンケート調査結果では、2学期も試行があれば是非利用したい、条件が合えば利用したいなど、9割が肯定的な回答であった。幼稚園給食の実施に向けた、今後の取り組みと課題について問う。

【答】幼稚園給食の試行については、2学期は対象園を増やし実施したが、3学期は対象を3歳児に拡大して実施を予定している。また、今後利用者が増えれば、事業者の確保も課題となる。これらを十分検証、検討し、来年度の実施につなげていきたい。

## 新庁舎建設の市民説明会と市民意見について

その他の質問 ○小学校の統廃合および市立幼稚園・保育所の再編

井舎 英生  
(無所属クラブ1)



新庁舎建設の市民説明会が6カ所で開催され市民から、津波・高潮・活断層がある危険な現在地はダメ、複数の学者に見解を求める、建設地は住民投票で決めるなどの意見が出た。都市直下型の活断層地震における衝撃的鉛直波への建物の耐震性は、最新の免震技術でも確保できない。

活断層地震における衝撃的鉛直波への建物の耐震性は、最新の免震技術でも確保できない。

## 空き家対策、学力向上について

岩崎 雅秋  
(公明党)



①空き家対策について、以下の3点を要望する。⑦危険な空き家の除却に対する補助制度について、募集件数と補助金額の上限を拡大すること、⑧空き家所有者へ助言・指導を徹底するため、市の体制を強化すること、⑨利活用が困難な狭小地・未接道地を隣地の人が買い取りやすい補助制度を導入すること。②全国学力・学習状況調査の結果では、言語能力に大きな課題が見られた。学習を進めるうえで不可欠な言語能力と読書量の向上に向けた取り組みを要望する。また、学校以外での勉強時間が全くないと回答した児童・生徒の割合が全国の2倍以上あり、深刻である。家庭学習の強化など、学力向上への取り組みを要望する。

## 市立幼稚園及び保育所の再編について

その他の質問 ○国民健康保険料の減免制度

田中 市子  
(日本共産党)



【問】(仮称)市立旭・太田認定こども園建設予定地の太田幼稚園は、周辺道路が狭く安全確保を要望した。市からは駐車場の確保や登降園時間帯の警備員配置、側溝へのグレーチング設置を検討との回答を得た。現在の市立幼稚園及び保育所再編方針では、市内6地域に1カ所ずつの市立認定こども園設置となっている。再編予定の大宮保育所と大宮幼稚園が含まれる地域の児童数が他の地域の約2倍であるにも関わらず、方針どおりの1カ所では、市立園を望む保護者のニーズにこたえられない。また、再編予定地は現在地域の交流の場である。大宮保育所跡地の活用も含め、説明会を実施し、地域や保護者の声を聞くよう要望した。

## 春木駅周辺の交通安全対策など

その他の質問 ○子どもたちの安全を守る取り組み

今口 千代子  
(日本共産党)



①春木駅周辺の交通安全対策として、平成28年以降踏切の拡幅や周辺の道路整備が行われてきたが、依然として危険な状態であるため、踏切のない高架化の実現に向け、粘り強く取り組むことを求める。②男女が格差なく個性や能力を発揮できるように、第4期きしわだ男女共同参画推進プランに掲げる目標に向かつて一層の努力を求める。特に女性管理職の比率向上を求める。③学校における生理用品の設置場所について、児童・生徒の意見を聞くとともに、非対面で手に取ることができるよう、女子トイレへの設置を求める。④補聴器購入助成制度を実施する自治体が増えてきている。本市においても制度化に向けた検討を求める。

## ICT社会における交通と福祉の連携について

桑原 佳一  
(公明党)



コロナ禍で市民病院を目的とするバス移動が減少するなか、公共交通であるタクシーの相乗りサービス制度を活用すべきと考える。しかし、制度の活用には、事業者による配車アプリ導入や運賃メーター改良など、ICT化の課題がある。ICT化の支援などを含めた制度導入の可能性の検討を要望する。全国的に高齢者の運転による事故が後を絶たないなか、交通弱者に対する公共交通機関の利用促進が課題である。福祉部局は、交通弱者を対象にマイナンバーカードを活用し、タクシーなど交通費の一部助成により利用促進を行うこと、また、その利用データを交通政策関係部局と共有し、連携することを強く要望する。

## 落書きへの対応策について

その他の質問 ○子どもたちの安全を守る取り組み

烏野 隆生  
(きしわだ未来)



【問】きれいなまちづくり条例があるにも関わらず、まちのあらゆる場所で落書きが目立つようになってきている。落書きは美観を損ない、まちの価値を低下させる。市としても、落書きが発生しない仕組みづくりが必要であると考え、各種関係機関と連携を取るなど、実行している対応策はあるか。

【答】現在、落書き消去活動を行う町会などの団体を行っている。また、その活動の様子を市のウェブサイトに掲載することで、支援事業の周知に努めている。今後、落書きが頻繁に行われる場所への防犯カメラの貸し出しを検討し、警察との連携強化を図っていきたい。

3月定例会の日程(予定)

Table with columns: 開催日, 会議名. Lists dates from Feb 21 to Mar 23 and meeting names like '本会議', '文教民生常任委員会', etc.

※開会時間は午前10時の予定です。
※傍聴される方は、当日、市役所新館3階議会受付へお越しください。
○本会議を、テレビ岸和田、ラヂオきしわだで放送します。...

市政に関する一般質問



友永 修 (公明党)

ペットは家族の一員、いわゆる伴侶動物(コンパニオンアニマル)として日常生活に欠かせない存在という考え方が広まっている。「ペットと住みやすいまち」とコンセプトを打ち出し、新たな付加価値を生み出せるよう、次の事項を要望する。①人が自由にペットと触れ合える場(ドッグラン)を設置するとともに、譲渡会やしつけ教室など関連するイベントを開催すること、②ドッグスポーツ(アジリティ)大会を誘致し、新たな観光資源となるよう取り組みを進めること、③災害時にペットと同行避難できるような、避難所受け入れマニュアルやペット同行避難ガイドラインの作成など、避難所の環境整備を図ること。



松本 妙子 (公明党)

ペットと住みやすいまち 岸和田を目指して

①高齢化が進むなか、必要な介護が受けられるだけでなく、フレイル(虚弱)状態にならないよう、その予防の取り組みが重要である。フレイル予防の推進と併せて、生きがいを持ち、健康寿命を延ばせる環境整備の充実を要望する。それにより医療費や介護費用の負担軽減にもつながると考える。また、要介護状態になっても、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みへの支援を要望する。
②通常の学級に在籍しながら、一部特別な支援を必要とする子どもたちにとって、通級指導教室はとて大切な場所である。市内の全ての学校に設置されることを要望する。

高齢者にやさしいまちづくり、通級指導教室

賛否が分かれた議案

公...公明党 次...次世代政策会議 無1...無所属クラブ1
共...日本共産党 維...大阪維新の会 無2...無所属クラブ2
誠...誠和クラブ 未...きしわだ未来 ○...賛成 ×...反対 (議長は表決しません)

Table with columns: 議席番号, 議員名, 会派名, 議案番号, 件名, 結果. Lists 5 proposals with their respective voting results across 24 council members.

全会一致で可決した議案

Table with columns: 議案番号, 件名. Lists 12 proposals that were passed unanimously.

Table with columns: 議案番号, 件名. Lists 10 proposals that were passed unanimously.